

# 遠野市長記者懇談会(平成31年4月26日) 発表項目

■日時 平成31年4月26日(金) 11:00~12:00  
■場所 本庁舎 多目的大会議室

---

## 【発表項目】

### 1 天皇陛下御在位30年 皇后陛下御歌碑建立記念写真展の開催について

(資料No. 1)

### 2 平成・南部藩南部氏ゆかり領民交流事業について (資料No. 2)

### 3 2019年度SL銀河の運行開始及びゴールデンウィーク中の

イベント情報について (資料No. 3)

### 4 自治体連携ヘルスケアプロジェクト事業について (資料No. 4)

### 5 平成30年度寄附金の状況について (資料No. 5)

### 6 木造観音菩薩立像及び金銅聖観音菩薩坐像御正躰の

岩手県指定有形文化財への指定について (資料No. 6)

### 7 遠野市歴史文化基本構想の策定について (資料No. 7)

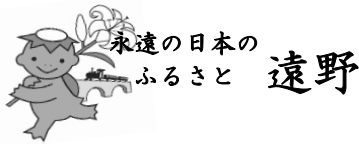
## 今後の主要行事、お知らせなど

(1) 遠野市消防演習について (お知らせNo. 1)

(2) 遠野市緑化祭「里山フェスタ2019」の開催について (お知らせNo. 2)

(3) 『遠野学叢書』『遠野文化フォーラム報告書』の発刊について (お知らせNo. 3)

(4) 「遠野市勢要覧(統計編)」について (別冊)



遠野市記者発表資料  
平成31年4月26日  
総務企画部総務課

## 天皇陛下御在位30年 皇后陛下御歌碑建立 記念写真展の開催について

天皇陛下御在位30年と皇后陛下御歌碑の建立を記念し、また、改元への祝意を表すため、これまで天皇皇后両陛下が遠野市にお越しになった際のお写真を展示する写真展を開催いたします。

### 1 開催期間

平成31年4月29日（月）から5月17日（金）まで

### 2 展示場所

- (1) 遠野市役所本庁舎 1階 多目的市民ホール（遠野市中央通り9番1号）
- (2) 道の駅遠野風の丘 休憩ホール（遠野市綾織町新里8地割2番地1）

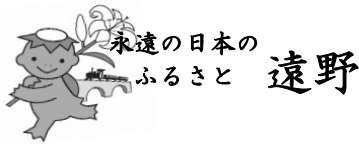
### 3 展示予定写真 ※約40点（うち8点は岩手日報社提供写真）

- (1) 天皇皇后両陛下
  - ア 昭和45年9月 第25回国民体育大会御臨場（遠野駅）
  - イ 平成9年10月 第17回全国豊かな海づくり大会御臨席（伝承園）
  - ウ 平成25年7月 東日本大震災に伴う被災地御訪問（希望の郷 絆 等）
  - エ 平成28年9月 第71回国民体育大会御臨場（市総合防災センター）
- (2) 皇太子殿下
  - ア 昭和53年 千葉家住宅御視察
- (3) 文仁親王殿下
  - ア 昭和59年 千葉家住宅御視察
  - イ 平成24年 東日本大震災復興活動現況御聴取（市総合防災センター）



皇后陛下御歌碑（平成30年7月4日建立）

担当	総務企画部総務課（課長 伊藤貴行）
	電話 0198-62-2111（内線 111）



遠野市記者発表資料  
平成 31 年 4 月 26 日  
産業部観光交流課

## 平成・南部藩南部氏ゆかり領民交流事業について

### 【発表の要旨】

南部氏の「えにし」によってバーチャル合併した架空の自治体『平成・南部藩』の設立から 10 年以上が経過しました。

広く住民が南部氏の歴史について学び、交流を深められ、より一層の連帯感を高めるとともに、南部氏の歴史で結ばれた「えにし」による市民交流を図る事業として新たに取り組みます。

### 【発表の内容】

『平成・南部藩』構成市町の住民が南部氏ゆかりの史跡を訪れ、歴史講座やイベント等に参加し南部氏への理解を深め、南部氏の歴史で結ばれた「えにし」による市民交流を図る新たな事業として、第 1 回目を遠野市で開催します。

### 1 期日

平成 31 年 4 月 27 日（土）・28 日（日）

### 2 場所

27 日（土） 市立図書館視聴覚ホール・市内南部氏ゆかりの地  
・あえりあ遠野交流ホール「もみじ」  
28 日（日） 蔵の道ひろば・遠野市街地

### 3 開催内容・日程

- 27 日（土）＜参加団体:10 自治体(約 65 人)＞  
13:30～14:15 講演『おんな大名・清心尼と遠野』  
【市立図書館視聴覚ホール】  
14:35～17:00 市内視察『遠野南部氏と清心尼公の足跡を訪ねるツアー』  
【鍋倉城三の丸・二の丸南部家墓所・清心尼の碑 等】  
18:00～20:00 懇親会 【あえりあ遠野交流ホール「もみじ」】
- 28 日（日）＜参加団体:10 自治体(約 55 人)＞  
10:00～10:50 遠野さくらまつり開会行事 【蔵の道ひろば】  
10:50～12:00 南部氏遠野入部行列 【遠野市街地】  
12:30～13:30 昼食交流会 【蔵の道ひろば】

### 4 その他

- 松崎町まちづくりプロジェクトが製作した清心尼公手ぬぐいを参加者へお渡しするとともに、さくらまつり会場でもタペストリーやトートバッグ等の販売を行います。

担当	産業部観光交流課(藤原卓人)
	電話 0198-62-2111 (内線 810323)

## 2019年度SL銀河の運行開始及びゴールデンウィーク中の イベント情報について

### 【発表の要旨】

本年で5周年を迎えたSL銀河のお出迎えイベントや、ゴールデンウィーク中の市内観光施設等のイベント情報についてお知らせします。

### 1 SL銀河について

- ・平成26年4月12日に運転が開始された「SL銀河」は今年で5周年を迎え、今年4月29日（月・祝）から運行がスタートします。
- ・これまで遠野市では、平成26年に「遠野市SL停車場プロジェクト推進委員会」を立ち上げ、市民ボランティアや郷土芸能団体、語り部による昔話など遠野を印象付けるお出迎えイベントを実施してきました。
- ・今年も、お越しいただいた皆さまに対して「遠野」を存分に体感いただくため、さまざまなお出迎えイベントによって来遠者へのおもてなしを図ります。

#### (1) 運行開始（4月29日）イベント

##### ア 宮守駅周辺

- めがね橋で特製手旗によるお出迎え  
参加希望者は、11時30分までに道の駅みやもり緑地広場へお集りください。※めがね橋直売所では団子と甘酒のお振舞い
- 宮守駅で「カントリーダンス」と「下郷さんさ踊り」の披露



##### イ 岩手二日町駅付近

- 「遠野郷馬っこ王国ライディングクラブ」による、馬とSL銀河との並走



##### ウ 遠野駅周辺

- 郷土芸能「しし踊り」の公演
- 遠野市キャラクター「カリンちゃん」と市内5歳児の「座敷わらし隊」によるお出迎え
- 郷土料理「ひつつみ」のお振舞い
- 語り部による昔話の披露（とおの物語の館）



#### (2) 年間の主なお出迎えイベント

##### ア 宮守駅周辺

- 「カントリーダンス」の披露（毎月第4土曜日）

##### イ 遠野駅周辺

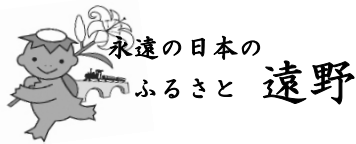
- 市民団体等による、横断幕によるお出迎えイベント（毎回）
- 郷土芸能「しし踊り」の公演（毎月第2土曜日）
- 観光ガイドによるSL銀河車内ガイド（イベント開催時）
- 「座敷わらし隊」によるお出迎え（7月～8月）
- 「きものを楽しむ会」による「おもてなし茶会」（6月15日、10月12日）
- 語り部による昔話の披露（とおの物語の館にて毎日開催）

## 2 ゴールデンウィーク中のイベント情報について

市内の主な観光施設や産直施設のイベント情報をお知らせいたします。

施設名 [問合せ電話番号]	主なイベント等	
<b>〇市街地イベント</b> 遠野市観光協会 [62-1333]	4/28	<b>遠野さくらまつり</b> 南部氏遠野入部行列、遠野バケツジンギスカンフェス ※ 平成・南部藩南部氏ゆかり領民交流事業として、八戸市ほか9自治体の市民交流団51名が入部行列に参加
	5/4	<b>遠野さくらまつり（郷土芸能共演会）</b> 南部神社において郷土芸能共演会
市立博物館 [62-2340]	4/19～5/12	<b>「京極夏彦のえほん遠野物語」原画展 第2期</b>
ショッピングセンターとびあ [62-2770]	4/27～5/6	・「だいすき、かぞく」似顔絵展
	4/27 13:00～	・遠野一輪車クラブスポーツ少年団
	4/28 13:00～	・遠野市民バンド「ニューリバーズ」 さよなら平成ミニコンサート
	5/5 11:00～	・ちびっこビンゴ大会
<b>道の駅遠野風の丘</b> [62-0888]	4/28～5/6	<b>・花と団子まつり</b> ひまわり、パンジー、ビオラなどの花苗、野菜苗、果実苗や多田自然農場のソフトクリーム、ジェラート、プリン、レストラン風車のけいらんなど、風の丘ならではのだんごスイーツが楽しめます。
<b>伝承園</b> [62-8655]	4/27～5/6 11:00～ 13:30～	<b>・伝承園春便り～春の河童まつり～</b> 遠野昔話の披露
	5/3～5/5 14:30～	<b>カッパおじさんのカッパ淵ガイドツアー</b>
	5/4～5/5	<b>ホップ和紙作り体験</b>
<b>たかむろ水光園</b> [62-2834]	4/27～5/6	<b>・釣り堀</b> 釣り堀で魚釣り体験（10:00～16:00）
		<b>・春の子供まつり</b> 型ぬき、めんこ、お手玉などの昔懐かしい遊び
<b>遠野ふるさと村</b> [64-2300]	4/28、5/3～5/4 11:00～ 14:00～	<b>・遠野ふるさと村「春物語」</b>  郷土芸能披露
	4/28～5/6 10:30～ 13:00～	<b>昔ばなしの披露</b>
	4/27～5/6	<b>草木染め、陶芸、木工体験工房（予約なし）</b>
	5/3～5/6	<b>ふるさと村クイズラリー</b> （対象：小学生以下）

	4/27～5/6	復興の狼煙ポスター展
旅の蔵遠野観光交流センター [62-1333]	4/27～5/6 10:30～、13:30～	・ 徒歩でガイドと巡るワンコイン遠野ツアー 1人500円でガイドと巡る1時間30分の市街地見学ツアー。
柏木平レイクリゾート [66-2139]	4/27 17:00～	・ 花咲カスFES 2019 前夜祭『Live Music』
	4/28 10:00～15:00	マルシェ出店、振舞餅つき、お散歩馬車、スラックラインほか
産直ともちゃん [68-2233]	4/27～4/29 5/3～5/6	・ 鮎の塩焼き販売&バザー 大きい鮎を炭火で塩焼きにして1匹300円で販売。
	5/1	掘り出し物がたくさんバザー開催
	5/7	米の特売日（通常価格より1割引き）
夢産直かみごう [65-2100]	4/27～4/29	・ 7周年記念祭 ポイント5倍 千円以上お買い上げで、サイコロの出た目の分だけトイレットペーパープレゼント
	4/29 11:00～ 11:30～、14:00～	餅まき 郷土芸能披露 千円以上のお買い上げで、「花の苗」をプレゼント
	5/3～5/5	千本つり大会
	5/4	乗馬体験
	5/5	ポニーふれあい体験
とおの物語の館 (遠野座) [62-7887]	5/3～5/5 20:00～	・ 夜神楽公演 3日外山神楽、4日平倉神楽、5日大出早池峰神楽による神楽の公演（入場無料）
	通常公演（1日3回） 11:00～ 13:00～ 14:00～	・ 語り部公演 遠野に伝わる昔話を素朴で温かい方言の語り部が、生の語りで披露します。
	特別公演（1日5回） 5/3～5/6 10:00～ 11:00～ 13:00～ 14:00～ 15:00～	



## 自治体連携ヘルスケアプロジェクト事業について

### 【発表の要旨】

本プロジェクトは、山口県宇部市・鹿児島県指宿市・京都府八幡市・埼玉県美里町及び遠野市の 5 市町が「飛び地型自治体連携」を組織した上で、共通課題である市民の健康寿命延伸と扶助費抑制に向け、ICTを活用したヘルスケアサービスを実施します。

また、ソーシャルインパクトボンド（以下「SIB」という。）と呼ばれる民間の資金とノウハウを活用した新たな官民連携の事業手法により「成果連動型」の業務委託契約に基づき、民間などからの資金調達を受けて事業を展開します。

なお、プロジェクトでは、筑波大学・(株)タニタヘルスリンク・(株)つくばウェルネスリサーチがコアメンバーとして事業スキームを構築した上で、小規模自治体でも参加可能な飛び地連携型SIBを構築し、インパクトのある医療経済的効果を目指します。

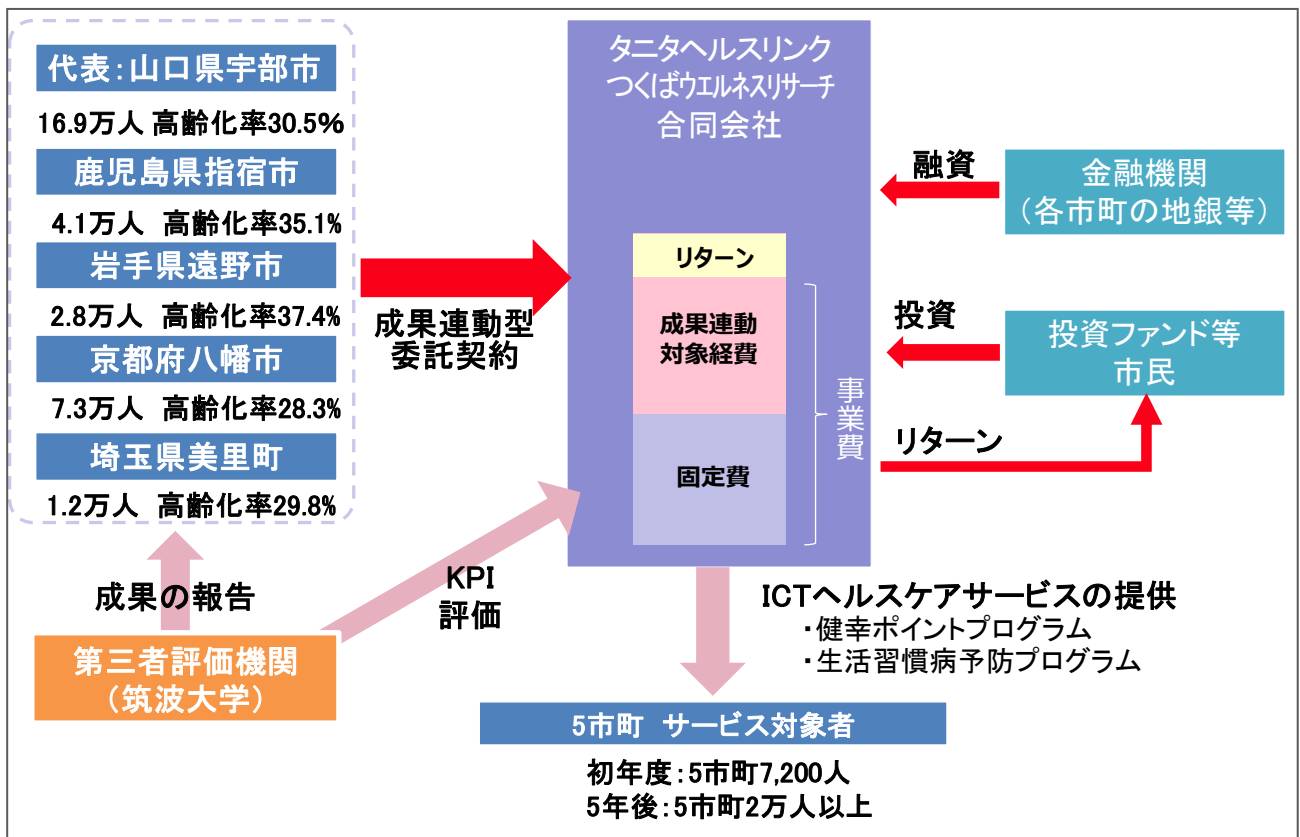
### 【発表の内容】

#### 1 プロジェクトの特徴

本プロジェクトの特徴は、以下のとおりです。このプロジェクトの実施により、5市町でICTを活用した健康づくりサービス参加者を1年目7,200人で開始し、5年後には2万人以上に規模を拡大し、医療費・介護給付費の抑制額として年間12億円の抑制を目指します。

- (1) 5市町が連携することで、初年度から民間サービス側が利用料金を下げられる“スケールメリット”が生まれる。その結果、より多数の住民参加が可能となり、扶助費抑制につながる人数規模に事業が拡大できる。
- (2) 健康無関心層を対象に、医療費抑制効果を実証するインセンティブ付き運動・食事プログラムについてICTを活用して多人数に提供することで、5年後に5市町で12億円の医療費・介護給付費の抑制を目指す。
- (3) 健康無関心層の取り込みとして、地域の中小企業の健康経営支援として社員のプログラム参加を促す。さらに、参加者・参加企業が事業へ投資できる仕組みを構築する。
- (4) 事業を民間委託することにより、増加一方であった自治体職員の仕事量の削減が可能となる。さらに、SIB導入による民間側での事業費の調達、KPIを設定した成果報酬型契約を締結することで、サービスの質の向上が期待され、短期的に政策効果を得られることができる。

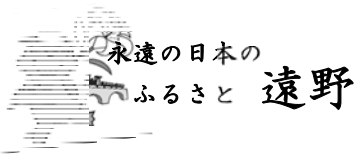




プロジェクトが目指すSIBの概念図

担当	健康福祉部医療連携室 (山蔭)
	電話 0198-68-3187 (直通)





遠野市記者発表資料  
平成31年4月26日  
総務企画部財政担当

## 平成30年度寄附金の状況について

### 【発表の要旨】

平成30年度に寄せられた寄附金の状況と用途についてお知らせします。

遠野ファンの拡大と産業振興を目的に、ふるさと納税（個人寄附）者への返礼品進呈の取組を継続するとともに、地方創生の一環として企業版ふるさと納税に取り組みました。また、7月に豪雨被害を受けた岡山県倉敷市に対する代理寄附の受付などにも新たに取り組みました。

全国各地の個人・団体・企業から寄せられた寄附は、寄附者の意向に沿った事業に活用させていただいております。

### 【発表の内容】

#### 1 寄附金の状況

	市内		市外(県内)		県外		合計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
個人	6	1,890,000	64	1,325,000	2,433	44,807,400	2,503	48,022,400
団体	10	1,650,712	2	1,408,979	6	2,155,276	18	5,214,967
企業版 ふるさと納税	—	—	—	—	3	5,000,000	3	5,000,000
<b>小計</b>	<b>16</b>	<b>3,540,712</b>	<b>66</b>	<b>2,733,979</b>	<b>2,442</b>	<b>51,962,676</b>	<b>2,524</b>	<b>58,237,367</b>
岡山県倉敷市 への代理寄附	1	10,000	7	59,000	406	9,810,300	414	9,879,300
クラフト ファンディング型	17	846,000	5	70,000	17	405,000	39	1,321,000
合計	34	4,396,712	78	2,862,979	2,865	62,177,976	2,977	69,437,667

[参考] 平成29年度寄附金額計 64,714,778円（内訳：個人54,932,700円、団体5,782,078円、企業版4,000,000円）

### 【目的別寄附金の内訳】（※「1 寄附金の状況」のうち『小計』の内訳）

<input type="checkbox"/> ふるさとの伝統・伝承文化を育む事業	15,145,000円	(750件)
<input type="checkbox"/> ふるさとの自然と景観を未来に継承する事業	11,975,000円	(414件) ※企業版を含む
<input type="checkbox"/> ふるさとの活力と元気を創造する事業	6,554,100円	(314件)
<input type="checkbox"/> 遠野わらすっこプラン事業	6,062,487円	(311件)
<input type="checkbox"/> 市勢振興	13,355,000円	(716件)
<input type="checkbox"/> 一般寄附	5,145,780円	(19件)
<b>計</b>	<b>58,237,367円</b>	<b>(2,524件)</b>

### 【ふるさと納税（個人寄附・返礼品）上位都府県】

1位	東京都	842件	(寄附額 15,552千円)
2位	神奈川県	363件	(寄附額 6,619千円)
3位	千葉県	200件	(寄附額 3,553千円)
4位	大阪府	184件	(寄附額 3,440千円)
5位	愛知県	183件	(寄附額 3,346千円)

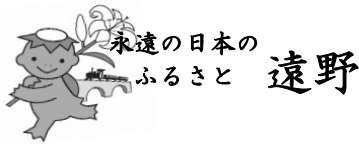
### 【ふるさと納税返礼品 カテゴリ別内訳】

1位	肉類	(じんぎすかん/遠野牛セット等)
2位	酒類	(ビール、どぶろく等)
3位	米	(真空パックセット、発芽玄米等)
4位	加工品	(ブルーベリー、蜂蜜等)
5位	果物類	(りんご、ブルーベリー等)

## 2 主な使途 (※「1 寄附金の状況」のうち『小計』の内訳)

No.	事業内容	金額(円)
1	ふるさと応援事業費（返礼品、送料、事務費等）	28,764,793
2	企業支援によるかやぶき屋根再生事業費（企業版ふるさと納税）	5,000,000
3	「遠野市史」編さん事業費	4,040,000
4	博物館映像等整備事業費	3,000,000
5	わらすっこ基金積立金	2,292,000
6	都市緑地保全費（鍋倉公園、駅前広場等の維持管理）	2,160,000
7	学びのまちづくり推進事業費	1,308,000
8	まつり振興事業費	1,200,000
9	高校魅力化サポート事業費	1,194,000
10	遠野ふれあい交流センター管理費	1,000,000
11	ものづくり産業振興事業費	880,000
12	ふるさとの街賑わい創出事業費	690,000
13	防災教育推進事業費	545,000
14	文化財調査保護費	520,000
15	米産地戦略推進事業費	500,000
16	六次産業化・地産地消推進事業費	500,000
17	自然と暮らしの調和推進事業費	300,000
18	永遠の日本のふるさと遠野基金積立金	200,000
19	教材整備費	150,000
20	市債管理基金積立金 ほか	3,993,574
	<b>計</b>	<b>58,237,367</b>

担当	総務企画部財政担当（刈谷） 電話0198-62-2111（内線 224） 産業部商工労働課（太田） 電話0198-62-2111（内線 313）
----	---



遠野市記者発表資料  
平成 31 年 4 月 26 日  
市民センター文化課

もくぞうかんのんぼさつりゆうぞう でんじゅういちめんかんのん こんどうしやうかんのんぼさつぎぞうみしようたい  
木造観音菩薩立像(伝十一面観音)及び金銅聖観音菩薩坐像御正躰の  
岩手県指定有形文化財への指定について

### 【発表の要旨】

平成 29 年 3 月から調査を行ってきた松崎観音堂の木造観音菩薩立像(伝十一面観音)と出羽神社(羽黒堂)の金銅聖観音菩薩坐像御正躰が、平成 31 年 2 月に開催された岩手県文化財保護審議会において、岩手県指定有形文化財へ指定するべきとの答申が出され、3 月開催の岩手県教育委員定例会で指定の決定を受け、4 月 16 日に指定の告示が出されました。これにより、市内の県指定文化財は建造物 2 棟、絵画 2 点、歴史資料 1 点、無形民俗文化財 5 件、天然記念物 3 件、彫刻 1 件、工芸品 5 点の合計 19 件となりました(県内 7 番目の数)。

### 【発表の内容】

#### 1 木造観音菩薩立像(伝十一面観音)

種別及び員数：有形文化財(彫刻) 一軀

年 代：江戸時代 慶長 11 年(1606)

文化財の所在地：遠野市松崎町松崎 11 地割 83 松崎観音堂

文化財の所有者：宗教法人 西教寺

指定物件の概要：一木造り、内刳り素地仕上げ一部彩色、彫眼の観音菩薩像。平安時代の古い様式を受け継いだ、江戸時代前期における岩手県内の仏像の自由な作風と多様性を示す資料として重要である。

指 定 基 準：第 1 有形文化財指定基準 絵画、彫刻、工芸品の部

- 1 各時代の遺品のうち、製作優秀で県の文化史上貴重なもの
- 2 県の絵画史上、彫刻史上又は工芸史上特に意義のある資料となるもの



#### 2 金銅聖観音菩薩坐像御正躰

種別及び員数：有形文化財(工芸品) 一面

年 代：鎌倉時代(13 世紀後半)

文化財の所在地：遠野市綾織町新里 8 地割地内 出羽神社

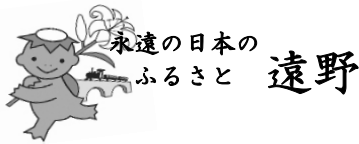
文化財の所有者：出羽神社別当 菊池万吉

指定物件の概要：鏡板 1 面に菩薩形坐像 1 軀、花瓶 2 口をあらわす御正躰。形式から鎌倉時代のものと推定され、同時代の類例と比較して優れた作品である。

指 定 基 準：同上



担当	遠野市民センター文化課 (黒田)
	電話 0198-62-2340 (内線 325)



## 遠野市歴史文化基本構想の策定について

### 【発表の要旨】

平成 31 年 3 月 22 日、遠野市の文化財行政のマスタープランとなる、遠野市歴史文化基本構想を策定しました。県内では 3 番目の策定となります。

### 【発表の内容】

平成 28 年度から平成 30 年度において、文化庁文化芸術振興費補助金の交付を受けながら、市内の文化的資産の把握調査を実施し、遠野市歴史文化基本構想検討委員会(委員長 熊谷常正 盛岡大学教授ほか 10 名)で検討を重ねながら策定作業を進め、平成 31 年 3 月 22 日に遠野市歴史文化基本構想を策定しました。

### 1 遠野市歴史文化基本構想の概要

- ・ 既存の文化施策を総括し、指定文化財、遠野遺産、建造物や石碑等無指定文化財の文化的資産を把握・整理して、保存活用の方針を定めた
- ・ 文化的資産の活用促進のため、『遠野物語』と関連付けて 4 つの文化財群に整理
- ・ 市内各地域で保存活用を推進するため、7 つの歴史文化保存活用区域を設定し、うち 3 つは重点区域とした

### 2 歴史テーマと関連文化財群

基本理念 『遠野物語』を紡ぎ続ける遠野の未来創造  
 —歴史文化の継承からふるさと遠野の発展—

- ① 大昔はすべて一円の湖水なり  
 —『遠野物語』の原点となる想像的世界を生み出した自然と原始・古代の文化—
- ② 山奥には珍しき繁華の地なり  
 —『遠野物語』の胎動となる骨格社会を形成した中近世の文化—
- ③ 馬千匹、人千人の賑わしさなり  
 —『遠野物語』の誕生、地域の自負を育んだ明治期を中心とする文化—
- ④ 平地人を戦慄せしめよ  
 —『遠野物語』の民俗的世界の継承と新たな文化が融合した近現代の文化—

### 3 歴史文化保存活用区域の設定

- ① 『遠野物語』を育んだ歴史文化保存活用区域 (重点区域)
- ② 南部曲り家千葉家周辺の歴史文化保存活用区域 (重点区域)
- ③ 中世の歴史と城下町の歴史文化保存活用区域 (重点区域)      ほか 4 区域

### 4 今後について

この基本構想に基づき、以下のことを重点的に取り組んでいきます。

- ・ 市民団体との連携による文化的景観の保存と活用
- ・ 観光分野との緊密な連携による情報発信と文化観光振興
- ・ 城下町としての歴史的な風情の保存と創出による中心市街地活性化

担当	遠野市民センター文化課 (黒田)
	電話 0198-62-2340 (内線 325)



一 遠野市歴史文化基本構想の概要 一

第1章 歴史文化基本構想の策定

市の概要、位置と地勢、気候、産業、観光交流、歴史の変遷、文化を活かし実施してきた文化的施策展開の概要、独自の文化財保護施策「遠野遺産認定制度」、構想策定の目的、位置づけ、体制と経過。

《遠野市歴史文化基本構想策定の目的》

1 課題解決の方針

遠野市が抱えている文化財行政における諸課題を踏まえ、その解決のための方針を示す。

2 文化財の総体的視点からの新たな価値付け

重層的に混在する指定・未指定の文化的資産を整理し、文化財群として捉えることにより遠野市の文化的特徴を顕在化し新たな価値付けを行なう。

3 良好な文化的景観形成

総体的文化財として捉えた文化的資産と周辺環境の一体的な保全を図り、文化財行政の方針について共通認識の下に行政や関係団体が連携し、遠野市独特の良好な文化的景観を形成する。

4 文化を生かした地域づくりの継承発展

遠野市におけるこれまでの文化的施策を検証（実施してきた分野と未実施の分野を整理）・成果を評価し、ハード、ソフトの両面において伝統文化を生かした地域づくりを発展継承していくための方針を示す。

第2章 遠野市の文化的資産

構想策定の基本的要素となる調査記録を整理、指定文化財、未指定文化財について、埋蔵文化財、歴史的建造物、民俗風習、信仰、郷土芸能、遠野遺産、遠野の先人と『遠野物語』の各項目の記述、これらの文化財から抽出された歴史文化の特徴。

原始から古代の歴史文化



ア 自然環境の証となる歴史文化

早池峰山、石神山、六角牛山、高山植物群落、又一の滝、大麻部湿原、稲荷穴、寺沢溪谷など

イ 遠野の根底を成す歴史文化

金取遺跡、権現前遺跡、綾織新田遺跡、張山遺跡、栃洞遺跡、蓬田遺跡、高瀬Ⅰ遺跡など

中世から近世の歴史文化



ウ 信仰・民俗に見る歴史文化

荒川駒形神社、遠野七観音、阿弥陀如来像、羽黒堂掛仏、火渡の石碑群、千葉家住宅、南部小絵馬、馬搬、大出早池峰神楽、しし踊り、オシラサマ、新精霊、語り部など

エ 統治の変遷を物語る歴史文化

横田城、鱒沢館、鍋倉城、城下町、清心尼公の碑、南部弥六郎入部の図、鎧甲冑など

近現代の歴史文化



オ 『遠野物語』と先人の記録

近現代が融合した歴史文化

『遠野物語』、『遠野物語拾遺』、『台湾文化誌』、大工町の街並み、小林商店、沢田薬局、佐比内鉄鉱山、遠野ふるさと村、遠野馬の里など

遠野市の文化的特徴

【種類や時代の異なる歴史文化が重層的に現代に融合している】

第3章 文化的資産の保存と活用の方針

市の文化財保存と活用、文化財調査等の取組、現状と課題の整理、構想策定の目的、現状課題を踏まえた基本方針、必要事項に関する具体的方針。

文化的資産保存活用の基本方針

- 1 有形・無形の文化財について、守るべき対象を明確にするため、指定・未指定を問わず継続的な調査を実施していく。
- 2 調査に基づいて資料の確認研究に努め、成果の公開と保存継承を推進していく。
- 3 文化的資産を総合的にとらえ、周辺環境を含めた文化的な景観を創出する。
- 4 市民協働による文化を活かした地域づくりを推進する。
- 5 遠野の新たな魅力を創出し、その情報を発信し地域の活性化を図る。

課題の整理

- |                |                       |
|----------------|-----------------------|
| ア 重要文化財等の整備活用  | イ 史跡及び重要遺跡の整備活用       |
| ウ 無形民俗文化財等の継承  | エ 文化財の調査及び研究に関する人材確保  |
| オ 文化財の保存管理     | カ 未指定文化財の保護と調査        |
| キ 展示公開施設の計画的改修 | ク 文化財の公開活用に関する連携体制の整備 |

保存と活用の方針

(1) 重要文化財等の保存と活用

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| ア 国指定等の重要文化財の整備活用 | イ 史跡及び重要遺跡の整備活用 |
|-------------------|-----------------|

(2) 文化財の調査と価値の顕在化

- |                       |                |
|-----------------------|----------------|
| ア 文化財調査資料の再整理         | イ 計画的な文化財調査の実施 |
| ウ 計画的調査を実施していくための体制整備 |                |

(3) 文化財の適切な保護

- |          |          |             |
|----------|----------|-------------|
| ア 指定文化財等 | イ 未指定文化財 | ウ 文化財の防災・防犯 |
|----------|----------|-------------|

(4) 展示公開施設と収蔵庫

- |          |       |
|----------|-------|
| ア 展示公開施設 | イ 収蔵庫 |
|----------|-------|

(5) 文化財の保護に関する体制整備

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| ア 市内部関係課との情報共有と連携 | イ 文化財関連民間団体の育成と連携 |
|-------------------|-------------------|

(6) 文化財の情報発信

第4章 歴史テーマと関連文化財群

構想のテーマ、歴史の変遷過程を軸として設定した関連文化財群、設定の目的と考え方、第1群から第4群までのストーリーと構成要素。

『遠野物語』は遠野市の歴史文化と密接な関係にある

『遠野物語』に描かれた豊かな文化を守り伝える

『遠野物語』は遠野市のまちづくりに大きな影響を与えてきた

歴史文化の大テーマ

『遠野物語』を紡ぎ続ける遠野の未来創造

—歴史文化の継承からふるさと遠野の発展—

【遠野市歴史文化基本構想】 遠野市の文化財行政マスタープラン

未指定文化財を含め遠野市の文化的特徴を整理、これを文化的資産として、周辺環境を含めて総合的に保存・活用するための構想。新たな魅力となるストーリーに基づく関連文化財群を設定し、その保存活用区域を示しました。

文化的特徴に基づき時間軸で組み立てた関連文化財群とテーマに沿ったストーリー

第1 関連文化財群 「大昔はすべて一円の湖水なり」

『遠野物語』の原点となる想像の世界を生み出した自然と原始・古代の文化

第2 関連文化財群 「山奥には珍しき繁華の地なり」

『遠野物語』の胎動となる骨格社会を形成した中近世の文化

第3 関連文化財群 「馬千匹、人千人の賑わしさなり」

『遠野物語』の誕生、地域の自負を育んだ明治期を中心とする文化

第4 関連文化財群 「平地人を戦慄せしめよ」

『遠野物語』の民俗的世界の継承と新たな文化が融合した近現代の文化

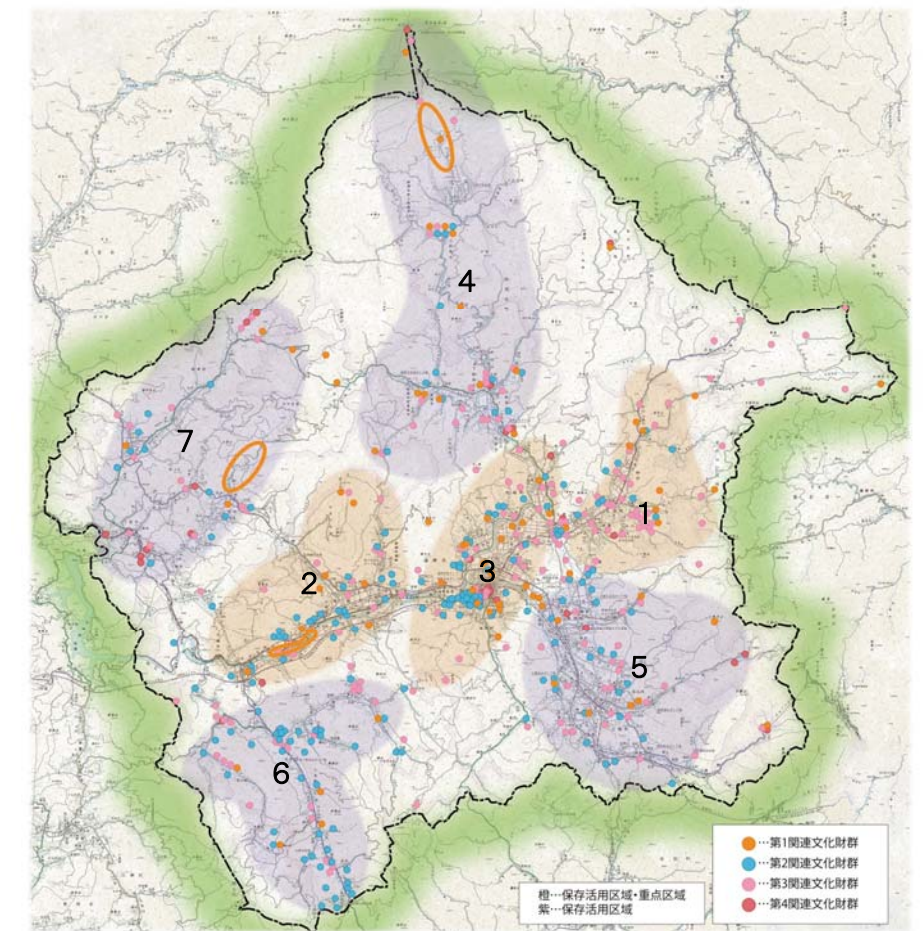


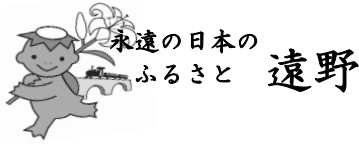
第1群 金取遺跡 第2群 荒川駒形 第3群『遠野物語』 第4群旧寶物館

第5章 歴史文化保存活用区域

歴史文化保存活用区域、設定の目的と地区名、それぞれの地区の構成要素、地区の概要、保存活用の方針、関連計画。

対象区域	歴史文化保存活用区域名
1 土淵	『遠野物語』を育んだ歴史文化保存活用区域(重点区域)
2 綾織・鱒沢	南部曲り家千葉家周辺の歴史文化保存活用区域(重点区域)
3 松崎・遠野	中世の歴史と城下町の歴史文化保存活用区域(重点区域)
4 附馬牛	早池峰山と信仰の歴史文化保存活用区域
5 青笹・上郷	六角牛山周辺の歴史文化保存活用区域
6 小友	金山と藩境の歴史文化保存活用区域
7 宮守・達曾部	街道沿いに栄えた歴史文化保存活用区域





遠野市記者発表資料  
平成 31 年 4 月 26 日  
消防本部 遠野消防署

## 平成 31 年度遠野市消防演習について

### 【発表の要旨】

平成 31 年度遠野市消防演習を 5 月 12 日（日）に実施します。

### 【発表の内容】

#### 1 目的

本演習は、旺盛なる消防精神を涵養し、規律厳正なる組織の強化、技術の錬磨、機械器具の愛護の徹底と相互の協力体制を確立し、有事の際に迅速かつ的確に消防活動が遂行できるよう訓練するとともに市民の理解を深め、その一致協力のもと防火意識の高揚を図ることを目的とする。

#### 2 主催

遠野市、遠野市消防団

#### 3 日時

平成 31 年 5 月 12 日（日） 午前 8 時 20 分から

#### 4 会場・実施項目

会場	実施項目
〔第 1 会場〕 遠野小学校校庭	消防団行事
〔第 2 会場〕 穀町通り	分列行進
〔第 3 会場〕 早瀬川緑地公園	観閲・点検・各種訓練  (1) 軽可搬ポンプ操法 宮守小学校少年消防クラブ員 (2) 小隊訓練（停止間） 婦人消防協力隊 (3) 小隊訓練（停止間） 消防団 (4) 小隊訓練（行進間） 消防団 (5) ドリル演奏 消防団ラッパ隊 (6) 放水訓練 消防団

小雨決行ですが、雨の状態又は災害発生時には中止する訓練があります。

#### 5 参加者

消防団員	700 名
遠野市婦人消防協力隊員	70 名
宮守小学校少年消防クラブ員	30 名

#### 6 参加車両

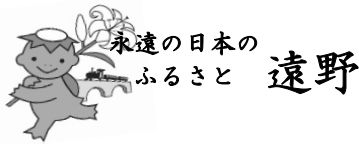
消防団	58 台
消防本部	4 台

#### 7 来賓

国会議員、県議会議員、市議会議員、防災関係機関、消防団協力事業所、行政区長、消防団顧問、その他

担当	遠野消防署消防団係 電話 0198-62-2119（内線 103）
----	--------------------------------------





遠野市記者発表資料  
平成 31 年 4 月 26 日  
産業部 農林課

## 平成31年度遠野市緑化祭「里山フェスタ 2019」の開催について

### 【発表の要旨】

平成 31 年度遠野市緑化祭「里山フェスタ 2019」の開催についてご案内いたします。

### 【発表の内容】

#### 1 平成 31 年度遠野市緑化祭「里山フェスタ 2019」の概要

- (1) 今年度の緑化祭は、上郷町の国道 283 号線沿いにあります初山（はつやま）市有林を舞台に、市内外の皆様の手でカラマツの植栽を行います。
- (2) 木材資源を循環利用していくため、「未来につなぐ森林（もり）づくり」をテーマに、伐採跡地にカラマツを植栽し、豊かな森林作りを行います。

#### 2 開催日時

平成 31 年 6 月 8 日（土） 午前 10 時～正午 12 時（受付：午前 9 時）  
集合場所：上郷地区センター（会場まではバスで送迎いたします）

#### 作業内容

- ・カラマツの植樹
- ・記念標柱建立

主催：遠野市緑化祭実行委員会

（遠野市・岩手南部森林管理署遠野支署・遠野農林振興センター・遠野地方森林組合・岩手県緑化推進委員会遠野支部）

後援：キリンビール(株)岩手支店・キリンビバレッジ(株)北東北営業部

（遠野市緑化祭は、緑の募金を活用した緑と水の森林ファンド活用事業の補助により運営しています）



担当	産業部農林課（佐々木）
	電話 0198-62-2111（内線 424）



# 遠野市緑化祭 「里山フェスタ2019」



参加者募集（参加無料） 申込締切：平成31年5月10日（金）

小雨決行  
荒天中止

6 / 8 (土)

10:00～12:00

受付開始：9:00から

集合場所：遠野市 上郷地区センター  
遠野市上郷町板沢11地割5-4

（植樹会場：上郷町「<sup>はつやま</sup>初山市有林」）

## スケジュール

9:00 受付(会場)

10:00 開会式

みどりの誓い

長期継続森林愛護少年団表彰等

作業開始

植樹等

記念標柱建立

閉会式

記念撮影

12:00 終了

上郷地区センターに駐車していただき、緑化祭会場まではバスで送迎いたします。駐車場にいる誘導員の指示に従って駐車してください。



主催：遠野市緑化祭実行委員会

（遠野市・岩手南部森林管理署遠野支署・遠野農林振興センター  
遠野地方森林組合・岩手県緑化推進委員会遠野支部）

後援：キリンビール（株）岩手支店 キリンビバレッジ（株）北東北営業部

（遠野市緑化祭は、緑の募金を活用した緑と水の森林ファンド活用事業の補助により運営しています）

# 遠野市緑化祭 『里山フェスタ2019』

## 参加申込書

## FAX

# 0198-60-1523

募集締切 平成31年5月10日(金)

団体の場合	団体名			
	団体住所		電話番号	
団体・個人とも下欄に、参加者氏名をご記入願います				
氏名	性別	年齢	住所	電話番号
	男・女	才	町	
	男・女	才	町	
	男・女	才	町	
	男・女	才	町	
	男・女	才	町	

### 注意事項

◇一般参加者は上郷地区センター集合でお願いします。上郷地区センターからバスで緑化祭会場まで送迎いたします。

◇軍手・昼食は実行委員会で用意しますが、雨具、飲物についてはご持参願います。

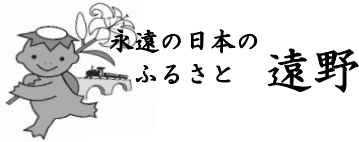
また、作業しやすい服装（長袖、長靴）でご参加ください。

### 問い合わせ先

遠野市緑化祭実行委員会事務局（遠野市 産業部 農林課）

遠野市中央通り9-1 遠野市役所本庁舎内

電話0198-62-2111、FAX：0198-60-1523



遠野市記者発表資料  
平成 31 年 4 月 26 日  
遠野文化研究センター

## 『遠野学叢書』『遠野文化フォーラム報告書』の発刊について

### 【発表の要旨】

記録資料として価値あるものをブックレット形式にし、手軽に遠野の歴史を広く市民に知ってもらい、後世に伝えていくことを目的とし、平成26年度から『遠野学叢書』を発刊しています。今回は平成30年度の新刊2巻の内容をご紹介します。

また、平成30年8月に開催した遠野文化フォーラムの報告書も併せてご紹介します。

### 【発表の内容】

#### 1 本のタイトルと内容

**第13巻『遠野のザシキワラシ』**…平成19年に遠野市立博物館より発刊された特別展図録『ザシキワラシ』を改訂したもの。ザシキワラシの考察やザシキワラシの話を集めた遠野の人・佐々木喜善の調査カードや書簡も併せて掲載。

**第14巻『遠野のヨメ日記』**…平成22年の遠野市立博物館展示リニューアルに伴い、展示解説シートとして作られたものを書籍化。東京から遠野に嫁いできた女性の視点から、遠野の暮らしの細やかな情報を絵日記にまとめている。

**遠野文化フォーラム報告書**…平成30年に開催した遠野文化フォーラム「なぜ、遠野は河童なのか？」の報告のほか、遠野文化賞受賞者と佐々木喜善賞受賞作品3点、喜善賞特別賞1点を掲載。

#### 2 規格・価格等

規格	すべてA5判	価格(税込)
第13巻	オールカラー 116ページ	¥1,500
第14巻	オールカラー 74ページ	¥1,000
フォーラム報告書	1色 134ページ	¥1,000



遠野学叢書 13・14巻



フォーラム報告書

#### 3 販売取扱い場所

直接販売：遠野市立博物館（0198-62-2340）

その他：遠野市場(<http://www.tonoichiba.com>)でのインターネット販売、電話受付による郵送販売

#### 4 問い合わせ

##### 遠野文化研究センター

住所/〒028-0515 遠野市東館町3-9 電話/0198-60-2800 ファクス/0198-62-5758

メール/[tono100@city.tono.iwate.jp](mailto:tono100@city.tono.iwate.jp)

担当	遠野文化研究センター 主任 熊谷 航 電話 0198-60-2800 (内線 335)
----	--